

富中通信

いつも目標を持って Challenge Change

平成29年1月25日

No. 11

<http://www.t-tomioka-jhs.gsn.ed.jp>

ホームページではカラー版がご覧になれます

さすが富中生のチームワーク！～集団回収終わる～

1月22日(日)8:00から集団回収が行われました。保護者の皆様、地域の皆様に協力していただき、たくさんの段ボールや古新聞、アルミ缶などをスムーズに集めることができました。ありがとうございました。富中生もボランティアで富中に集まり、各地区から運ばれてくる回収物を分別して業者のトラックに積み込む作業をしてくれました。その手際が大変素晴らしく、予定よりもずいぶん早く終了しました。収益や用途については後日報告いたします。



自問清掃で磨かれた「気づきの心」が生きてます



段ボール運搬車に積み込みます



運ぶ生徒、積み込む生徒 連携した作業



各地区から次々に運び込まれます

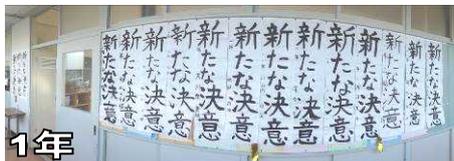


日頃鍛えたチームワークを発揮した野球部

書き初め

力作がそろいました 冬休み書き初め展

現在、各教室の廊下には冬休みに生徒たちが書いた書き初めが展示されています。力強い力作や、美しい文字の作品、味のある作品など生徒たちの個性があふれています。2月3日(金)の立志式まで展示予定です。授業日の8:00～16:45に公開しておりますので自由にご覧ください。



1年



2年



3年

環境を整える

「人が環境をつくり、環境が人をつくる」と言われます。変えようのない環境もありますが、人は努力によって環境を整え、変えることもできます。教育を充実させ健全育成を図るためには、子どもを取り巻く様々な環境を整え、望ましいものに変えていく必要があります。教育環境には、施設設備などのハードの側面と自己肯定感を高め心の安定を図るなどのソフトの側面があります。

本校では、施設設備の点検・補修は勿論のこと、自問清掃による自己を見つめ心を磨く活動や生徒作品、作家の芸術作品等の展示により、望ましい学習・生活空間づくりに努めています。また、平成元年に落成した庭園「八学心苑」の流れをくむ「東迎の苑」「立志の苑」「友情の苑」「西迎の苑」「鎮魂の苑」「残心の苑」の六つの庭園の整備を生徒、職員や地域のシルバークラブの協力を得ながら行っています。

校舎は新しくはありませんが、床を磨き、伝統の庭園を大切にしながら、「心を磨く学舎」を実現したいと考えます。
(校長 服部幸雄)



富岡市にゆかりのある画家、北川順一郎氏のご厚意により富中に寄贈された2点の作品を生徒玄関に展示しました

大人への階段を一段上げる

2年生は2月3日(金)の立志式に向け、『誓いの言葉』を考え、堂々と発表できるよう練習しています。この活動を通して、精神的に成長しつつあることを感じます。今年の立志式も生徒自らが企画し、運営し、参加する立志式となります。『誓いの言葉』とともに大人への階段を上げる生徒の姿をお目にかけておられます。



誓いの言葉練習中

私立高校入試、3年生頑張る

いよいよ私立の高校入試が始まりました。受験した生徒も受験しなかった生徒も自分の目標に向かってがんばっています。



2月の主な行事

- 1(水) 学校朝礼
 - 3(金) 立志式
 - 8(水) 学年集会 公立高校前期選抜①
 - 9(木) 公立高校前期選抜②
 - 10(金) 漢検
 - 15(水) 表彰朝礼
 - 20(月) 集金日
 - 21(火) 生徒会専門委員会
 - 22(水) 生徒会集会
 - 23(木) 授業参観(1, 2年)・PTA総会
 - 28(火) 職員研修のため給食後放課
- ※ 1, 2年3学期期末テストは年間行事計画では27, 28(月, 火)の予定でしたが、都合により、3月1, 2日(水, 木)に変更いたします。

富中スナッフ

職員室で仕事をしているとどこからともなく琴の音が。音を頼りに毎目的ホールに上がってみると1年生が音楽の授業で琴の練習をしていました。音楽の授業では日本古来の楽器に親しむという学習があるのだそうです。学習し始めたばかりなのにいい音を響かせていました。